

群馬県農畜産物等輸出推進機構（食肉を東南アジアへ）



現地レストランでの試食会
の様子（香港）

群馬県農畜産物等輸出推進機構は、平成22年度については、着実に輸出の実績を伸ばしている牛肉、処理場の整備が進んでいる豚肉について、東南アジアを中心に販促活動、海外市場調査を行い、輸出拡大及び新規輸出先の開拓を目指しました。

牛肉の輸出実績（輸出先 米国、香港、シンガポール等）

平成21年度 22.3トン

平成22年度 10.5トン

平成23年度 実績なし（原発事故の影響のため）

【実施した事業】

・海外市場調査

マカオ（牛肉）、タイ（豚肉、牛肉）において流通している精肉の価格、取扱状況、専門店及び量販店での銘柄、商品形態、価格、量目等を現地の精肉担当者等にヒアリングするなどして調査した。

・販促活動

香港、マカオ、シンガポールにおいて、レストラン&バーショーなどで試食及びPR資材の配布などを行った。

【実施した事業による効果・メリット等】

継続して食肉を輸出するためのノウハウを積み上げられた。

【活用した国等の補助事業等】

平成22年度輸出総合支援対策事業（輸出に取り組む事業者向け対策）



現地スーパーでの販促活動の様子
(シンガポール)